

KITCC NEWS



ありがとう作文コンクール 受賞者コメント

優秀賞に選ばれた2名の実習生の表彰式に同行し受賞の気持ちや今後の夢について取材させていただきました。

他組合との共催で毎年行っている「ありがとう作文コンクール」にベトナム・中国・ミャンマーの技能実習生から787編の作品が寄せられ、今年は「優秀賞5編と佳作30編」が選ばれました。その中で

初めて家族と離れて日本に来た時、生活と仕事を両立しなければならず、とても大変でした。当時一人で悩みを抱えながら困っている私に、職場の「Mさん」はいつも丁寧に仕事や日本の文化を教えてください、悩みの相談にも乗っていただきました。特に、日本に来る一か月前に父を亡くした話をすると、Mさんは一緒に悲しんで下さり、「これから実習生として3年間頑張ってください、しっかりと成長し、母国の家族と再会しよう！バオ君の成長した姿をお母さんが見ると、きっと喜ぶと思うよ」と言っていたいただきました。その言葉に私はとても励まされ、それ以来Mさんを「二人目の父」として思っています。

私はその応援の言葉に励むためにも今後日本語能力試験のN1に合格するとともに実習生活も頑張って、将来通訳者になる夢を実現していきたいです。



●名 前：バオさん
●入 国：2019年
●国 籍：ベトナム



《受け入れ企業様からのメッセージ》

私にとってバオさんのこの度の受賞は大変誇りに思っています。この作文を読んだなあと思いました。さらに読んでもらう相手を思う気持ちと彼の日々の努力が伝わる良い作文でした。今に満足せず努力は続けてください。応援しています。



●名 前：ソーさん
●入 国：2020年
●国 籍：ミャンマー



私は今まで支えてくれた「家族にありがとう」と伝えたいです。私の実家は裕福ではないため、家族みんなで頑張っている生活です。特に、父は漁業に携わっており、およそ20年間家族のために悪天候の時にも、毎日海へ行って一生懸命働き、家計を支えました。

一方、私は溶接の技術を習うため来日しましたが、実習生として日本に来る前の6か月間、日本語勉強のため、働くことができませんでした。その時も二人の姉は頑張っている姿を見てくれました。家族のサポートがなかったら実習生としてここにいないことでもできなかったかもしれません。今まで辛い時もありましたが、全て家族の応援のおかげで乗り越えられました。これから頑張る技術を習い、ミャンマーに帰国してからは私が家族を支えていきたいです。

《受け入れ企業様からのメッセージ》

今回、優秀賞の受賞おめでとうございます！ソーさんはすごく頑張り屋さんで普段の仕事も積極的になんでもやってくれています。また日本語も一生懸命勉強しているのでも期待される社員です。これからも会社の一員として、頑張ってくださいね！



組合スタッフの紹介 カスタマーサポートのフォンさん

フォンと申します。性格は明るく、聞き上手とよく言われます。母国語を活かしてベトナムと日本の懸け橋になりたいという気持ちで入社し、現在は「カスタマーサポート」として実習生の健康・生活面でのフォローや企業の書類手続き、配属対応、定期訪問の業務を担当しています。

まだ入社したばかりで経験が少なく、大変だと思いつつもたくさんあります。自分の判断に自信が持てない時は、チームの先輩から意見やアドバイスを受けてから慎重に対応するよう心がけています。

今は日々業務を覚え、業界の勉強をするだけで一杯ですが、実習生のサポートをしていくうちに少しずつ自分の成長を感じています。

今後の目標は、早く独立し、企業様と実習生に寄り添って適切な情報やサポートを提供することと相手に信頼される存在になることです。その日が来るまで一生懸命勉強と仕事に臨みたいと思っています。これからの成長を見守ってください！

●名 前：フォンさん ●趣味：読書、旅行、料理
●出身地：ベトナム・ホーチミン市 ●入社日：2022年3月



Q 普段の生活は？

A 日本に来てあっという間に1か月が経ちました。今は組合の寮で実習生のみんなと一緒に暮らしています。平日は主に「日本語授業」を受けています。配属後の生活のために普段から「文化・マナー」もしっかりと指導していただき、「防災研修」や「救命講習」にも参加しました。そして、この間はみんなで「大阪城」を見学してとても楽しい思い出がありました。

Q 現在の課題は？

ベトナムにいる時から6か月間日本語の教育を受けましたが、日本に来てみると実際日本人の話すスピードはとても早く追いつけないため、言葉の意味が理解できない時がよくあります。しかし、日本人と話すことに抵抗を感じてはダメだと思ったり、躊躇せず、組合の方や日本語の先生にも一度ゆっくり言っていた方がいいかなと積極的に会話の練習をしようと思っています。

●名 前：リンさん ●趣味：音楽鑑賞(主にJ-POP)
●入 国：2022年 ●将来の夢：通訳案内士
●国 籍：ベトナム ●行ってみたい場所：忍者の森

実習生インタビュー 大阪府H社のリンさん



Kansai Technical Cooperation Center
協同組合関西技術協力センター
一般監理団体/登録支援機関

～ 世界の人々に日本を好きになってもらう ～

協同組合関西技術協力センターは、2002年に設立された外国人技能実習制度における受け入れ監理団体です。2019年には特定技能制度における支援機関として登録されました。教育・各種サポートは、受け入れ企業様に好評を頂いております。「日本企業と諸外国との架け橋になりたい」「日本で成長した若者を世界中に増やしたい」そのような想いで日々活動しております。「何の知識もないけれど...」「実習生と直接話してみたい」等々、お気軽にお問い合わせください。

発行・お問い合わせ 大阪本部 広報課 TEL:06-6333-2373 (平日9時~18時)

大阪本部 〒561-0832 大阪府豊中市庄内西町1丁目3番15号
名古屋事務所 〒453-0013 愛知県名古屋市中村区亀島2丁目14番10号フジオビルディング4F
広島事務所 〒730-0051 広島県広島市中区大手町3丁目8番1号 大手町中央ビル10F



本部外観